



学校の校訓は『カー杯 今を生きる』 教育目標は『すすんで励もう』です

「ラジオ体操」

「全国の皆さん、会場の皆さん、おはようございます！」

毎朝、6時30分になると、ラジオから流れる元気な声と軽やかなピアノ伴奏。私たちの世代では夏休みの朝はラジオ体操で始まっていました。首からカードを下げて近くの中学校に通学班ごとに集まり、上級生が指揮者を務め、毎朝体操を行っていました。終わった後、班長さんからカードに判を押してもらうのが楽しみでした。その後徐々に実施する日数が減ったり、実施を取りやめる地域が増えたりして、最近では全国的にも行われていない地域も多いようです。社会構造や環境の変化など、様々な事情はあるのですが、休み中でも早起きして運動をするという好ましい生活習慣作りという面では、役立っていたように思います。



このような「生活習慣」と「学力」には、密接なつながりがあるようです。毎年春に6年生を対象に全国学力・学習状況調査が行われています。この調査では教科に関する調査と、児童の生活の様子や学習の取組方などについての質問も設けられています。昨年5月に行われた令和3年度の調査結果では、児童の生活習慣に関して次のようなデータが示されています。

- 毎日同じくらいの時刻に起きている児童と、全くしていない児童では、している児童の方が教科の正答率が18%前後高い。
- 毎日同じくらいの時刻に寝ている児童と、全くしていない児童では、している児童の方が教科の正答率が15%前後高い。
- 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人との約束を守っている児童と守っていない児童では、守っている児童の方が教科の正答率が13%前後高い。

毎日の規則正しい生活は、学力の面でも密接な関係があることがわかります。もちろん健康や体の成長にも大きな影響があることは言うまでもありません。

夏休みも残りわずかになりました。学習相談会や水泳記録会では、目標を持ってがんばる姿をたくさん目にすることができました。小中学生会議では、学校を代表してしっかり発表や話し合いができました。夏休みを振り返るとき、御家庭でも少しの事でも「達成できたこと」や「努力していたこと」に対し、「よくがんばったね」という称賛や励ましの声を掛けていただければと思います。9月1日から2学期が始まります。まだまだ残暑が続くと思われませんが、元気にスタートできますよう、よろしくお祈いします。

